

Narajaisc Special Edition

グローバル女性人材養成プログラム (ニュージーランド)

参加費の一部は
廣岡米子国際奨学金
より補助しています



2024



平日 授業(English for Academic and Professional Purposes)
土日 自由時間
3/2(土) Japan Fiesta in Christchurch 2024



2/16-3/11の24日間、国際戦略センター(奈良女子大学)主催で、2023年度グローバル女性養成プログラム(ニュージーランド)を実施し、奈良女子大学から25名が参加しました。

リンカーン大学の English for Academic and Professional Purposes に参加し、研修期間中に開催された「Japan Fiesta in Christchurch 2024」では、婚礼衣装(株式会社タナカ美粧園様協力)、LaQ(ヨシリツ株式会社様協力)、奈良県紹介パンフレット(奈良県観光プロモーション課様協力)、水引や折り紙を通して日本と奈良を紹介しました。滞在形式はホームステイで、ニュージーランドでの生活を体験することもできました。この特別号では、参加した学生の感想を紹介します。

Q. 英語の授業を受講した感想を教えてください。

私のクラスは課題も多く、リンカーン大学の学習システムのサイトも難しく大変であったが、とても楽しく充実した時間だった。特にwritingのスキルが上達したと感じる。

グループワークの際に、自分の意見を伝えることは難しかったですが、他の方々と協力して課題をクリアできて楽しかったです。

IELTSに基づく授業形態で、進め方に違和感なく受講できました。

スピードはやくて必死に勉強できてよかった

JAPAN FIESTA 2024

●日本のものが好きな外国人が自分の想像以上にいて、たくさんのものに興味を持っていたのが特に印象的でした。自分たちのブースにたくさんの方が訪れてくれて、もっと伝えきれてない日本独自のものなどを伝えられる機会があればいいのではないかと感じました。●日本の文化についてよく知り、説明できる力が必要だと感じました。●自分が思っている以上に、日本に興味を持っている方がたくさんいると感じた。また、ニュージーランドに住んで活躍している日本人の方とも会い、刺激を受けた。●日本語で「こんにちは」や「ありがとう」と伝えてくださる方もたくさんいて、日本語を知っている方が多くいて印象的だった。

Q. ホームステイで、どのようなことを学びましたか？

ホストファミリーが衣食住を補助してくれるというのは、海外での生活に慣れていない私にとって非常に助かった。また、ホストファミリーとの会話のおかげで、朝から晩まで英語に浸ることができた。ニュージーランドは朝の冷え込みがきついため、少し体調が良くないこともあった。気候が体調に与える影響を学んだ。また、自然を大切にしているニュージーランドという国柄を生活から感じることもできた。

ホストファミリーが語学向上のために頻りに会話してくださったことです。また、他国の留学生との交流もあり、宗教や紛争、政治について教えてもらう機会があり、非常に深い学びとなりました。

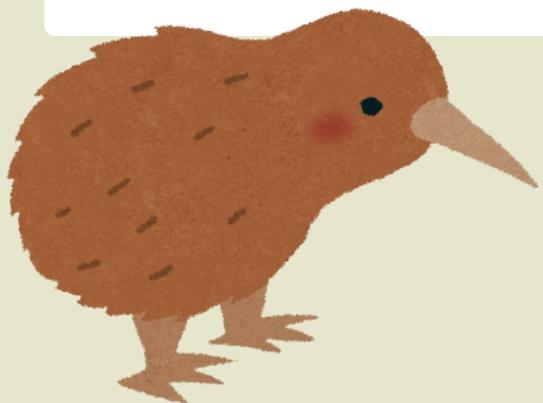
生活してみて、家族に対してもありがとうや、大きな音を立てた時一回一回謝ることを初めて知った。

Q. 本プログラムに参加して、あなたが学んだこと、感じたことは何ですか？

実際に英語で授業を受けたり、ホームステイをしたりと海外旅行や日本の授業だけでは学ぶことができないことを経験することができた。また今回のプログラムの中にJapan festaが含まれていて、海外の方に日本の文化を紹介するといった貴重な経験をすることもできた。海外で生活するうえで、自分の伝えたいことをその時に持っている自分の知識だけを使ってどのように伝えたらよいか、を考えることができるようになった。また、今までは間違えていたら恥ずかしいと発言しなかったことがあったが、たとえ間違えていても英語で伝える努力をすることが大切だと学ぶことができた。アルバイトをしていて海外のお客さんが来ることも多いので、その時に翻訳を利用せずに積極的に英語を使って対応していきたい。また近年は英語が重要視されているので、今回のプログラムをきっかけにさらに自分の英語力向上のために勉強を続け、将来的には海外で仕事を出来るくらいに英語力を身につけたい。

英語の授業で、特にwritingのクラスではエッセイの書き方を学ぶことが出来た。構成や文法、単語の使い方を細かく勉強することができた。またニュージーランドの様々な分野で有名なものを知ることができた。ホームステイでは現地の人の暮らしを実際に体験でき、日本の生活との違いを知ることができてよかった。授業やホームステイで、英語力が身に付いたと感じ、自分の意見を上手く話すことが出来ないこともあったが、間違えてもいいから話してみようと思えるようになった。英語学習のモチベーションが高まったと感じる。

外国に行ったからといって自分の本質が変わるわけではありませんが自分なりのコミュニケーションの取り方があることを学びました。また、ニュージーランドの人たちと実際に話したり文化を知ったりして普段日本で自分が気にしていることがすごくどうでも良いことに感じ、同時に自然と自分の視野が広がったことを感じました。この経験を通して英語をさらに勉強し様々な国に行って自分の考え方をブラッシュアップしていきたいと思います。



奈良国立大学機構 国際戦略センター

NEWSLETTER グローバル女性人材養成プログラム(ニュージーランド)

特別号 2024年3月発行

〒630-8506 奈良市北魚屋東町

TEL: 0742-20-3736

Email: iec@cc.nara-wu.ac.jp